

工事情報【譲原地すべり対策（神流川流域）】

かやかぶちくあんかーこうじ

工 事 名 R7 栢ヶ舞地区アンカー工事
工 期 令和8年5月11日～令和8年12月25日
受 注 者 佐田建設株式会社
工事場所 群馬県藤岡市譲原地先
工事目的 地すべりを抑止することを目的として、
アンカーを施工します。

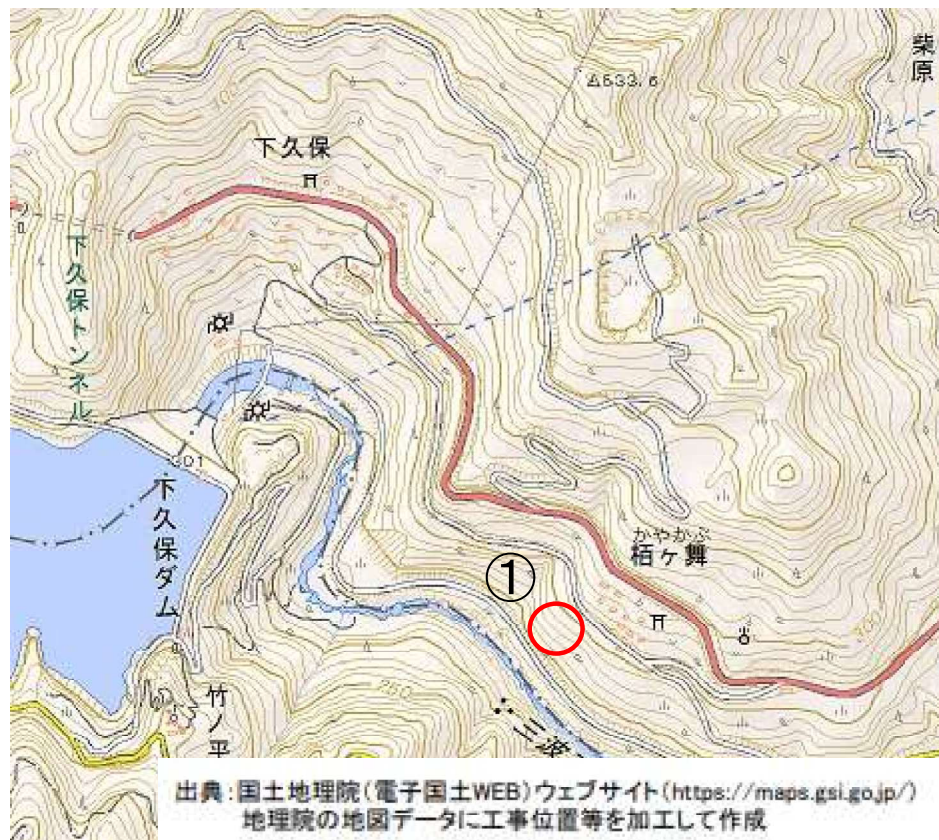
施工状況写真

令和8年7月7日現在

仮設工 落石防護柵



仮設工 工事用道路



工事情報【譲原地すべり対策（神流川流域）】

法面工 平面図 S=1:250

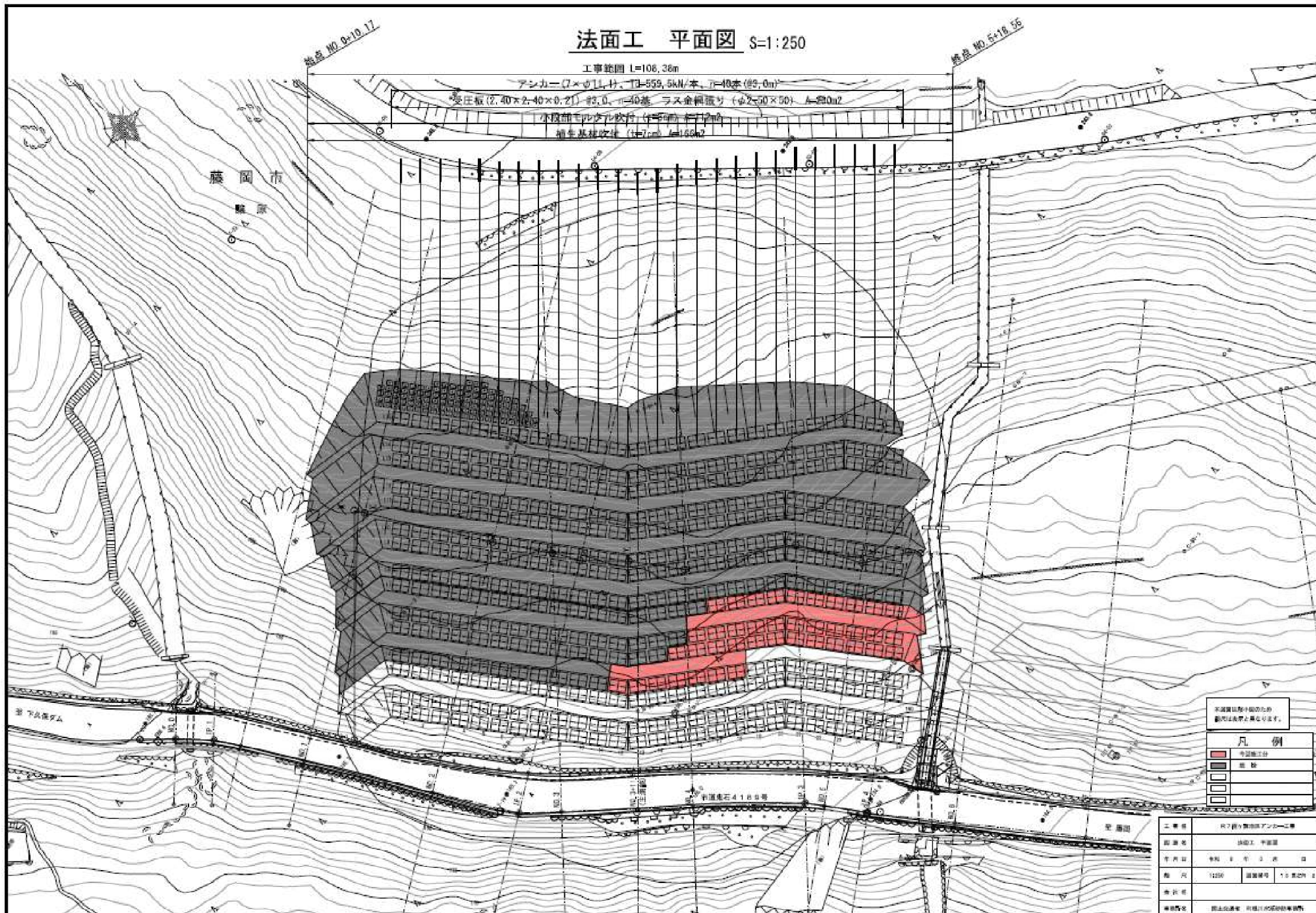
工事範囲 L=108.38m

アンカー(φ2×φ11, 付、T3=559, 5kN/本、r=40本(89.0m))

受圧板(2.40×2.40×0.21) 83.0、r=40基 ラス金網張り(φ2×50×50) A=280m²

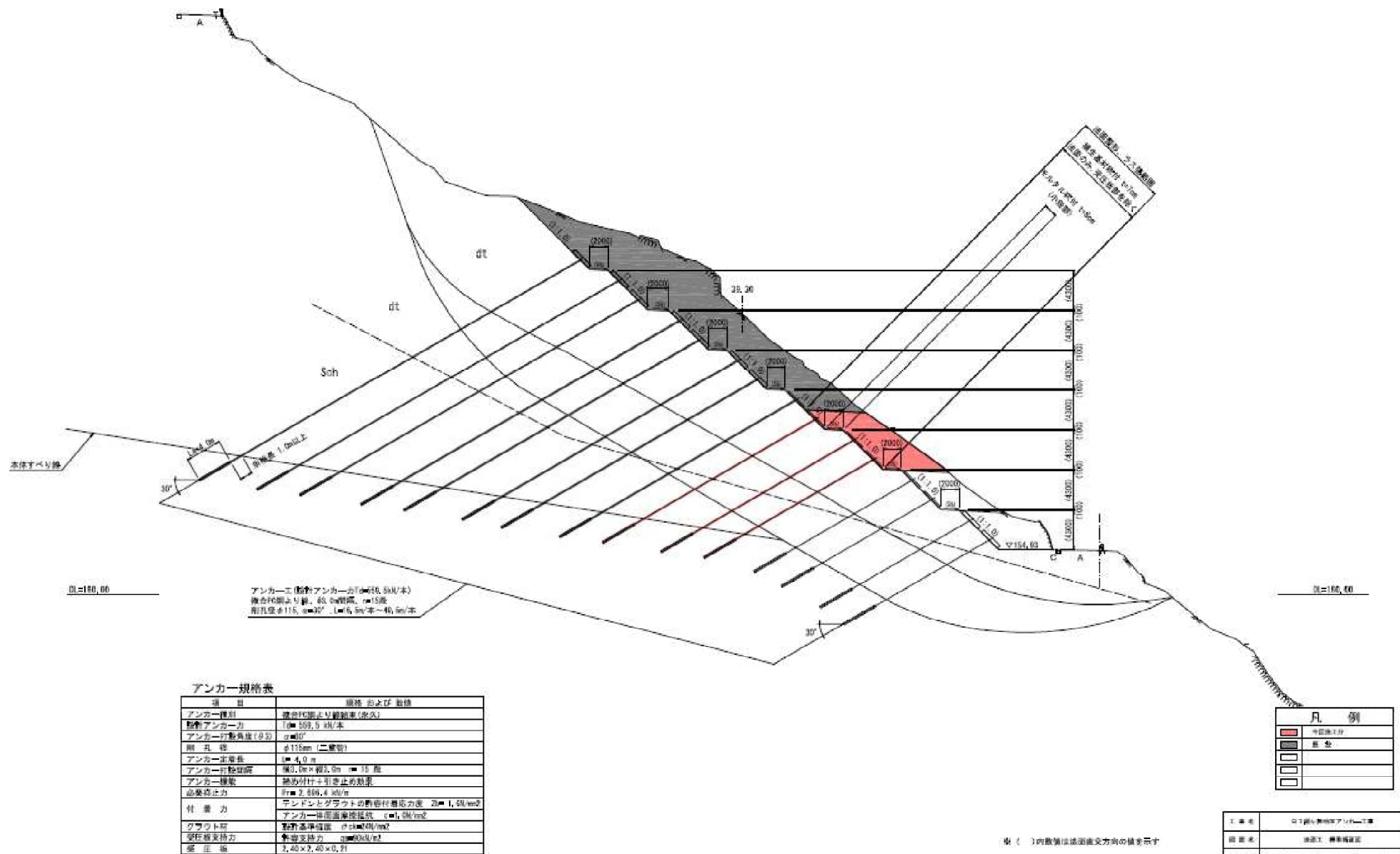
小段部モデル枠付(付5.0m) 付12m²

植生基盤吹付(付7.0m) A=159m²



工事情報【譲原地すべり対策（神流川流域）】

法面工 標準断面図 S=1:200



項目	規格および数値
アンカー種別	適合JIS規格より鋼線棒(永久)
製作アンカー力	10N/50N, 5kN/本
アンカー打設角径(φ分)	φ40/φ
用 孔 径	φ115mm (二重管)
アンカー一本長さ	≧ 4.0 m
アンカー打設間隔	3.0m×縦3.0m ≧ 15 間
アンカー一枚数	地耐力計+引き出しの計算
必要張力kN	2 × 500kN/400t
材 量	1トンとグラウトの割合を参考値とし 2割 = 1.2kN/m ²
グラウト可	アンカー一端固定型密着杭 1割、1m/2m
受圧板支持力	密着型密着杭 2割、2.4kN/m ²
受 圧 板	2.40×2.40×0.1, 1.2

凡 例	
	今日施工分
	照 查
	
	
	

工 事 名	Q7 鋼管橋脚改良工事(工事)		
国 道 名	国道1号 磐城橋通		
年 月 日	平成 4 年 3 月 日		
船 尺	1:200	図面番号	1/5 表2の 3
発 注 者			
発注者名	国土交通省 河川建設部磐城橋改修		

〔表 1〕内数値は遠近直交方向の値を示す

本報は船小間のため
船代は船主と取引きする。